

6.7 洗濯

6.7.1 洗濯（フロア全体をレッドゾーンにした特別養護老人ホームの例）

● 動画の URL と QR コード

	<p>https://youtu.be/lhtMP3NIMOk</p>	
---	--	---

● 動画の前提となっている状況

- 特別養護老人ホームで患者（確定例）が発生し、複数の濃厚接触者が発生しているが、居室内で滞在できないため、やむをえずフロア全体をレッドゾーンとして管理している。

● この状況で目指すべき目標

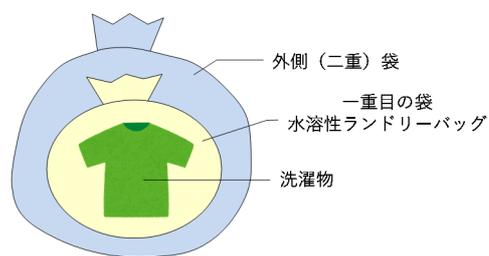
- レッドゾーン内の洗濯物を集めて水溶性ランドリーバッグに入れ、さらに二重目の袋に入れて二重目の袋の表面は清潔な状態でグリーンゾーンに出す。

● 動画で示されている手順の解説

- 特別養護老人ホームなど大規模施設では複数フロアにわたる洗濯物を一か所に集めて洗濯したり、委託業者に外注することが多い。
- 従って、レッドゾーンで発生した洗濯物は、レッドゾーン内で洗濯するか、レッドゾーンから持ち出す場合は水溶性ランドリーバッグに入れてさらに二重目の袋に入れてレッドゾーンから持ち出し、所定の方法で洗濯を行うかのいずれかとなる。
- また汚染が高度な場合は、洗濯の前に次亜塩素酸ナトリウムや熱水に浸漬して消毒を行う。

【手順（二重袋でレッドゾーンから持ち出す場合）】

- レッドゾーンで発生した洗濯物は、レッドゾーン内で水溶性ランドリーバッグに入れ、レッドゾーンからグリーンゾーンに出す際には二重目となる外袋に入れる。



- 外（二重目）の袋の表面は清潔で扱い、施設内のグリーンゾーンの洗濯場に持参したり、委託業者が引き取ったりする。

6.7.2 洗濯（フロア全体をレッドゾーンにしたグループホームの例）

● 動画の URL と QR コード

	<p>https://youtu.be/t3tVhAENDM8</p>	
---	--	---

● 動画の前提となっている状況

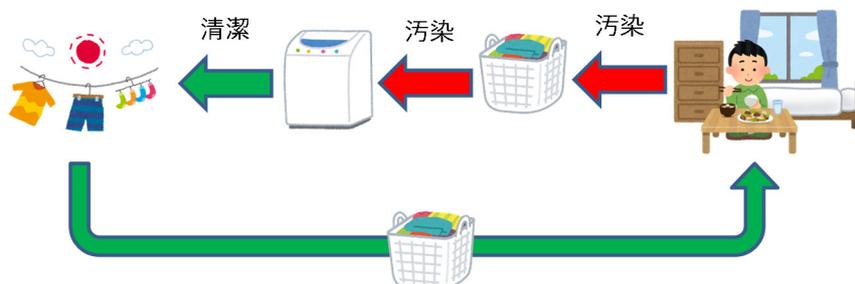
- グループホームで患者（確定例）が発生し、複数の濃厚接触者が発生しているが、居室内で滞在できないため、やむをえずフロア全体をレッドゾーンとして管理している。

● この状況で目指すべき目標

- グループホーム内の各居室の洗濯物を回収し、洗濯する。乾燥後の洗濯物は清潔と考え、清潔のまま（清潔な手袋で）各居室に戻す。
- 洗濯かご、洗濯物、洗濯機、洗剤などの関連物品に触れる時に自分を守るという観点と、入所者の交差感染を起こさないという観点から適切に自分の手袋と物品・環境の消毒ができる。

● 動画で示されている手順の解説

- 職員が各居室に置いてある洗濯物を入れた洗濯かごを洗濯機に持っていく。
- 洗濯機で洗濯する。
- 洗濯・脱水が終わって、洗濯物を洗濯機から取り出すときは、消毒済みの手袋で取り出す。
 - ✧ 洗濯物を取り出す前に洗濯機の指が触れた場所は消毒する。
- その後の乾燥やたたむ作業も、消毒済みの手袋で行う。
- 洗濯かごに入れて居室に戻す。
 - ✧ 洗濯かごの持ち手を持つ前後で手袋を消毒する、または持ち手を消毒する。
 - ✧ 洗濯かごがその入所者の個人持ちのものであれば、かごの内面の消毒は不要。



入所者の個人持ちの洗濯かごに戻すのであれば、かごの内面の消毒は基本的には不要（ウイルスが付着していたとしてもそれはもともとその入所者が持っていたウイルスであり、新たな感染を引き起こすわけではない）

6.8 ゴミの出し方（フロア全体をレッドゾーンにしたグループホームの例）

● 動画の URL と QR コード

	<p>https://youtu.be/2CRXPlqRuSE</p>	
---	--	---

- 動画の前提となっている状況
 - ▶ グループホームで患者（確定例）が発生し、複数の濃厚接触者が発生しているが、居室内で滞在できないため、やむをえずフロア全体をレッドゾーンとして管理している。
- この状況で目指すべき目標
 - ▶ レッドゾーン内のゴミを集めて一重目の袋に入れ、さらに二重目の袋に入れて二重目の袋の表面は清潔な状態でグリーンゾーンに出す。
- 動画で示されている手順の解説
 - ▶ 各居室にゴミ箱を置き、ビニール袋をかける。
 - ▶ ゴミ袋はしっかりと口をくくり、密封する。
 - ▶ ゴミ袋をグリーンゾーンに出す前に、表面を消毒するか、二重袋に入れる。
 - ☆ 部屋ごとにゾーニングしている場合は、部屋（レッドゾーン）から廊下（グリーンゾーン）に出す時に、二重袋に入れる。
 - ☆ フロア全体をレッドゾーンにしている場合は、レッドゾーンからグリーンゾーンに出す時に、二重袋に入れる
 - ▶ ゴミ袋をグリーンゾーンに出す作業は可能な限り二人以上で行う（職員が一人しかいない場合は勤務交代時などに協力して行う）。
 - ☆ 例）グリーンゾーンにいる職員が二重袋を広げ、レッドゾーンの職員がその中にゴミ袋を落とし込む。グリーンゾーンの職員がしっかりと密封する。
 - ☆ グリーンゾーンの職員は素手でも構わないが、適宜手指消毒を行う。手袋を装着した場合も適宜交換するか、消毒を行う。
 - ▶ **注意** ゴミは7～8割で交換すること。
 - ▶ **注意** ゴミ袋は抱えたり、身体に密着させて持たない。理由は以下のとおり。
 - ① 針などの鋭利物を使用する施設では、間違っても一般ゴミの袋に紛れ込む危険性がある。
 - ② 袋が破れて内容物が漏れ出す危険がある。
 - ▶ **注意** ゴミに液体成分が多い場合は新聞紙やペットシートなどに染みこませるとよい。
- 本動画ではグループホームを例にしたが、特別養護老人ホームなどの大規模施設でも「二重にして外側の袋（入れ物）の表面は清潔」の原則に基づいてゴミを出すこと。